OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	法学部国際公共政策学科「情報活用基礎」を振り返って
Author(s)	山添, 大丈
Citation	サイバーメディア・フォーラム. 2014, 15, p. 36-36
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/70373
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

法学部国際公共政策学科「情報活用基礎」を振り返って

山添 大丈 (大学院国際公共政策研究科 国際公共政策専攻)

1) 講義概要

法学部では、新入生を対象としてコンピュータリテラシーの向上を目的とした情報活用基礎を前期に開講している。私が担当する講義は、法学部国際公共政策学科の学生が対象である。講義内容は、レポート執筆や発表で必要となる Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint) の実習と情報倫理とモラル、html によるウェブページ作成である。特に Office に関しては、国際公共政策学科のカリキュラムを踏まえ、レポート執筆や発表、データ分析に必要な機能について重点的に講義を行った。

2) 講義内容と感想

高校の授業等で、既に PC を使った経験がある学生が多くいるようであったため、初回の授業において PC の使用経験や SNS 等の使用に関するアンケートを実施し、アンケート結果を踏まえて、講義内容を決定した。アンケートの結果としては、学生の半数程度に Office の使用経験がある一方で、Office の使用経験があまりない学生も多くいた。そのため、まずは基礎的な内容について講義し、その後実習を行うこととした。

Word に関しては、多くの学生に Word の利用経験があったため、Word による文書作成の基礎について簡単に説明してから、レポート作成時に有用であるアウトライン機能やヘッダー・フッター、アンカー等の機能について重点的に説明した。

情報倫理とモラルに関しては、ビデオ教材を視聴してもらいながら、注意すべき点等について講義した。また、ここ数年は、twitter, Facebook, LINE などのソーシャルネットワーキングサービスの利用において多くの問題が生じてきている。そのため、ニュース等の実例を挙げながら、これらソーシャルメディアにおける危険性についても説明した。

Excel に関しては、簡単なデータ分析を行えることを目標とした。スコア表の作成を題材に、Excel の基礎について、またスコア表のグラフ化や適切なグラフの種類の選び方、Word へのグラフ・表の貼り付け方などについて説明した。その後、Excel の各種関数をいくつか紹介し、関数に必要となる論理式、セルの参照方法については少し時間をとり詳しく説明した。最後に、Word と Excel の両方を使った統合課題として、アンケートデータを分析・考察しレポートを作成する課題を課した。

PowerPoint については、大半の学生に使用経験があるようだったため、講義としては、スライドの作り方等を説明するにとどめ、大半を実習時間とした。自由なテーマについて 5 分程度のプレゼンテーションを行うこととしてスライドを作成してもらった。アンケート結果と時間の都合もあり、全員に発表してもらう時間は取らなかったが、希望者に発表をしてもらったところ、生き生きと発表していた。そのため、今後は数人のグループで発表してもらうなど、うまく発表の機会を与えるようにしていきたいと感じた。

講義の最後には、スライド作成と同じテーマを題材に html によるウェブページの作成を行ってもらった。少し高度すぎるのでは、思いながら説明を進めた部分もあったが、説明しなかった高度な内容について質問が出るなど、作成を楽しんでいるようであった。

3) 環境について

教室には、各学生に 1 台ずつ端末があり、教員端末の表示用モニタも設置されているため、教員の操作を見ながら、操作を行うように指示することができ、効率的に作業・学習を進めることができていたように思う。一方で、モニタと前方のスクリーンに別々の画面を表示できれば、と思った瞬間が何度かあり、今後、そういったシステムについても検討いただければと感じた。